

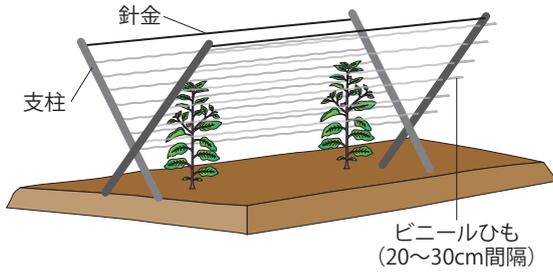
なすの栽培管理について ～長期間収穫のコツ～

① 支柱立て・整枝・剪定・誘引・葉かき

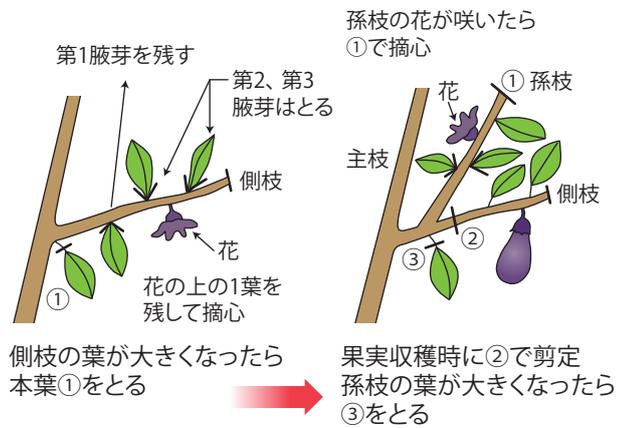
1株で主枝を4本残します。V字型に本支柱を立て、主枝2本ずつを左右に振り分けて誘引します。主枝から出る側枝は、蕾の上1枚葉を残して摘み取ります。収穫後、側枝の葉1枚残して切り取ります。古い葉や込み合ったところは、早めに葉をかき取ります。株元まで光が入ることが大切です。

誘引の例

枝が垂れないように、支柱とひもを使い誘引します

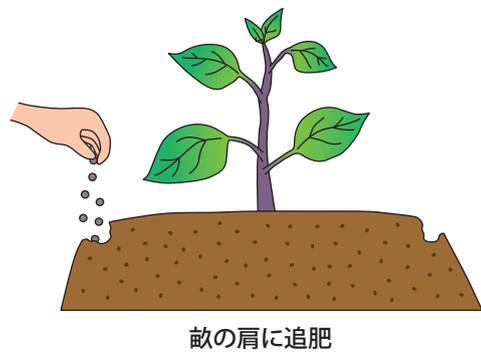


切戻し剪定



② 灌水・追肥

乾燥を嫌うので灌水をこまめに行います。畝間の灌水は夕方から夜間に行います。追肥は、肥切れを起こさないように生育を確認しながら畝の肩に穴を開け施用します。花の色が薄くなったり、雄しべの長さが短くならないよう注意します。



草勢を判断する方法

長花柱花



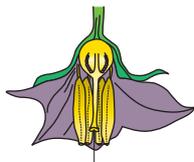
柱頭(長い)

中花柱花

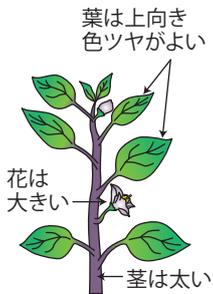


柱頭

短花柱花



柱頭(短い)



健全

柱頭は、長花柱花と比べて柱頭が上に出ているのが正常



栄養が不足しつつある

栄養不足や日照不足、高温などで草勢の弱まった時は、短花柱花(柱頭が短い花)が多くなって落花が増えることになります。**速効性の肥料を追肥するとよいでしょう。**



栄養不足

③ 収穫
果実がおおよそ100gになったら収穫します。収穫は朝の涼しい時間に行うと収穫後の鮮度が保ちやすくなります。若採りを行い草勢の低下を防ぐと、収穫期間が長くなります。

